



～*～進学・進級おめでとう～*～

外にはまだ雪が残り、時折差し込む日差しに春を感じる季節になりました。いよいよ今年度も最後、進学・進級される皆さん、おめでとうございます！新しい季節、新しい環境、新しい学年での準備にワクワクしている人も多いことと思います。新刊図書もたくさん入りました！様々なジャンルに触れ、お気に入りの本と出会ってください！！



春休みの図書館利用について

春休み、図書委員会では「書架整理」「清掃」「新年度準備」などの作業を行います。**貸出は行いませんのでご了承ください。**ただし、図書館は開館しますので、お気軽にお立ち寄りください！**返却は随時受け付けますので、今年度借りている本で返却期限の過ぎている人は速やかに返却をお願いします！**

「大館ふるさとカルタ」贈呈式 参加報告

3月8日(木)、大館市立栗盛記念図書館を会場に「大館ふるさとカルタ」贈呈式が行われました。式には図書委員や美術部に所属する高校生4人が参加してきました。

このカルタは、栗盛記念図書館の企画で大館にまつわるキーワードを広く市民に募集し、そこから読み札の句を小中学生から大人までに募集、さらに読み札の内容を表す絵札の制作を市内3高校の図書委員や美術部が分担して描くという、大館市民が一体となって関わったカルタになっています。KJでは高校生だけでなく、中学生も絵札の制作に参加しました。できあがったカルタはほんとうに素晴らしく、参列した皆さんが感激していました。今回できあがったカルタは市内の小学校、児童館などに寄贈されます。みなさんも、機会があれば大館の魅力満載のカルタを体験してほしいと思います。



できあがったカルタに感激！



インタビューを受ける
1A戸田智也さん



参加者全員、完成度の高さに
驚きました！！

新刊図書からのご紹介

大変お待たせしました！

新刊が入りましたのでいくつかご紹介します！

『鉄のしぶきがはねる』まはら三桃 著 (講談社)

主人公は工業高校機械科1年唯一の女の子。冷たく熱い鉄の塊に挑みます。めざせ「ものづくり」の真髄！！高校生ものづくりコンテストへの参加を目指して奮闘する物語です。なかなか触れることのない世界に興味を湧くかもしれませんよ！

『君たちはどう生きるか』吉野源三郎 著 (マガジンハウス)

累計売り上げが100万部を越え、大ヒット！主人公は中学2年の少年・コペル君。亡き父親の代わりに見守る教養ある「おじさん」との心温まるやりとりを通じて、成長していく姿…。漫画版もそろえました！ぜひ！！

『防災・減災につなげるハザードマップの活かし方』鈴木康弘 著 (岩波書店)

早いもので東日本大震災から7年が経ちました。各自治体などで整備が進められている「ハザードマップ」。言葉は聞いたことがあるという人が多いのでは？ハザードマップを活かすことで、いざという時にあなたやあなたの大切な人の命を助けてくれるかもしれません。

『王子様のくすり図鑑』木村美紀 著 (じほう)

「薬にはこんなにも個性があったのか！！」…病気やけがをした時に飲んでいるあの薬が良く分かる1冊！くすりの国の王子様が「子どものくすり」を知るために冒険の旅へ。登場する様々なキャラクターとともに薬について学べます。

『美しい小さな雑草の花図鑑』多田多恵子 文 (山と溪谷社)

暖かさを感じる季節になりましたね。雪が溶け、日差しが力を増してくると身近な雑草たちもいきいきし始めます。ページいっぱいには拡大された数ミリから数センチの小さな雑草の花々を、まるでルーペで観察しているかのように楽しめる！雑草が芸術作品に思えるアートな雑草図鑑です。